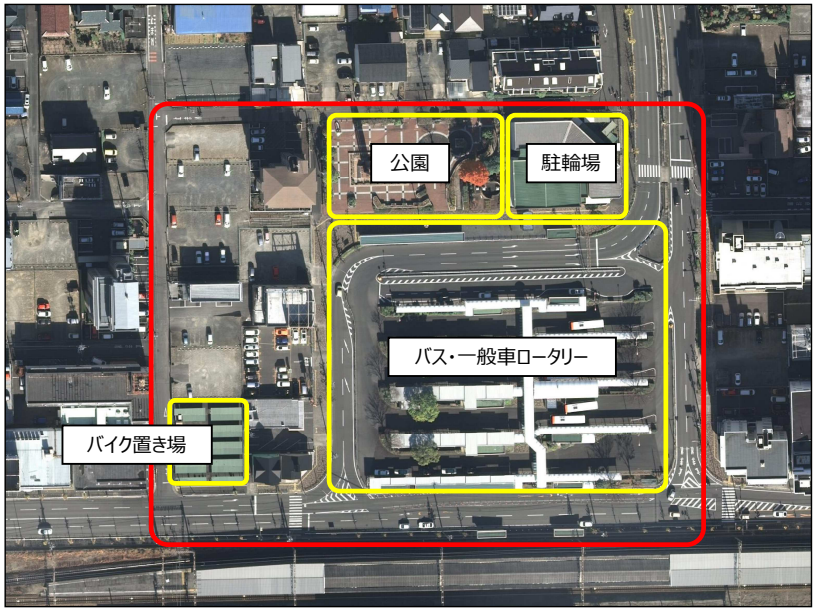
# 先行プロジェクト「民間活力を導入したJR高蔵寺駅周辺の再整備」

## １．プロジェクトの概要

・高蔵寺ニュータウン及び周辺地区の玄関口として**魅力ある顔づくりを推進**

（創造する活動のイメージ）　にぎわいの創出　＋　交通機能の改善



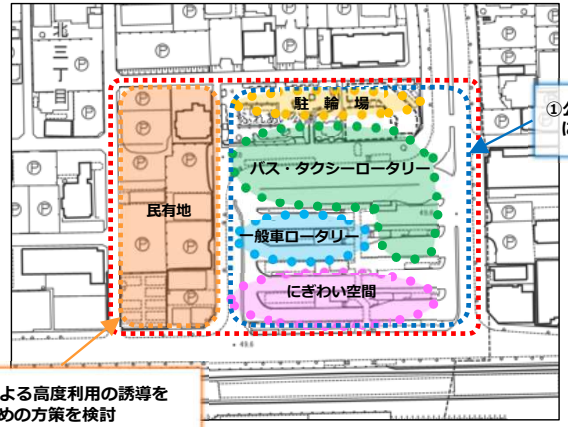

## ２．現状の課題

- 一般車送迎スペースが混雑し、使いにくい
- バスと一般車の錯綜が危険
- 一時的に止める駐車場がなく、駅利用が不便
- 駐輪場の老朽化
- 青空駐車場等の低・未利用地が多い
- 駅周辺に店舗等が少なく、立ち寄る場所がない

## ３．これまでの検討状況

| ～平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|---|---|---|---|---|
| ・現状課題の整理<br>・導入機能の検討<br>・基本計画の検討<br>・官民の役割分担及び事業スキーム検討 | ・整備方針の検討<br>・アンケートの実施<br>・マーケット調査、テナントヒアリング<br>・関係機関協議<br>・駅前交通量調査<br>・民間活力誘導方策の検討支援 | ・整備コンセプトの検討<br>・民間事業者の進出意向を踏まえた事業スキーム検討<br>・関係機関協議<br>・配置計画の検討<br>・地元関係者への説明、個別訪問<br>・民間事業者ヒアリング<br>・駅前、周辺交通量調査 | ・地元関係者勉強会の開催（7/9、3/18）<br>・地元関係者の意向把握（個別訪問）<br>・主要施設配置、事業採算性、商業立地の検討 | ・地権者の意向把握<br>・基本構想の検討<br>・公民連携方策の検討<br>・北口駅前広場、地下道現況測量<br>・にぎわい実証事業の開催（5,9,11月）<br>・事業用地取得 |

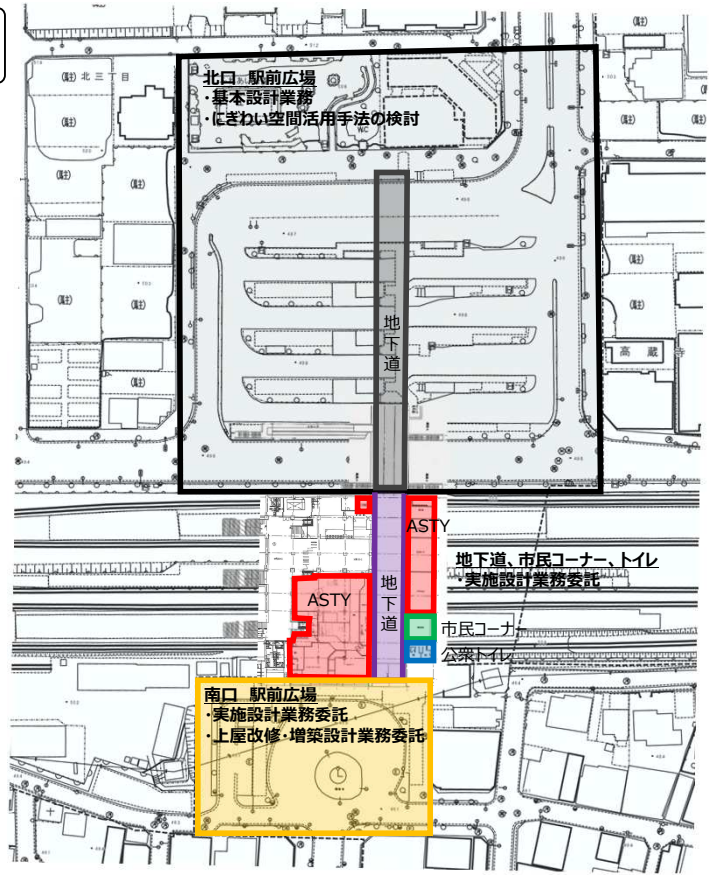
## ４．北口駅前広場　整備構想図（案）について（令和元年度検討事項）




①公共用地での
にぎわい空間の創出と交通錯綜の改善

②民間による高度利用の誘導を
図るための方策を検討

※本図は現段階での整備構想図（案）として作成したものであり、今後の検討や、関係機関協議等により変更となる場合があります。

## ５．令和２年度の主な検討内容（予定）

**駅全体**
・デザインコンセプトの検討
・にぎわいづくり実証事業に対する補助